

2026年度（令和8年度）

福山市教育委員会会議録（第2回）

【5月22日（金）開催】

福山市教育委員会

福山市教育委員会会議録（第2回）

1 招集年月日 2026年（令和8年）5月22日（金）
午後2時00分

2 場 所 教育委員室

3 出席委員 5名

出席又は欠席	席番	名 前
出席	1	小林 巧平
出席	2	神原 多恵
出席	3	横藤 田 晋
出席	4	小丸 輝子
出席	5	児玉 雅治

4 会議に出席した事務局職員

管理部長	亀山 聰子
学校教育部長	笹尾 孝治
学校教育部参与	寺田 拓真
教育総務課長	藤原 研二
政策調整官	寺下 暁
施設課長	藤野 原啓宏
学校再編推進室長	安保 暢俊
学事課長	曾根 貴典
教育推進課長	坂本 康雄
学校保健課	赤木 学
福山中・高当学校事務 長	藤井 一成

5 会議の書記

教育総務課総務政策担当次長	高橋 香織
教育総務課職員	矢野 果穂菜

【開会時刻 午後2時00分】

- 小林教育長 | それでは、ただいまから、2026年度（令和8年度）第2回福山市教育委員会会議を開会いたします。
- 本日の議案ですが、議第6号は議会関係案件のため、議第7号、議第8号、議第9号は人事案件のため、協議事項は意思決定過程案件のため、福山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により秘密会として審議したいと考えます。
- また、議第9号は、教職員の人事案件のため、最後に関係者のみで行いたいと考えますが御異議はございませんか。
- 全教育委員 | （異議なし）
- 小林教育長 | 御異議なしということで、これらの案件は秘密会とし、その他の案件は公開といたします。
- ではまず初めに、日程第1 教育委員会会議録の承認についてです。2026年4月22日開催の第1回教育委員会会議録について、何かございますか。
- 全教育委員 | （異議なし）
- 小林教育長 | 御異議ないようですので、教育委員会会議録を承認することとし、会議終了後、委員の皆さまの署名をお願いいたします。
- 次に、日程第2 教育長報告についてです。
- 資料の1ページをお願いします。
- 4月23日から本日、5月22日までの報告です。4月23日は、難聴児親の会との意見交換会がありました。西小学校と城北中学校の難聴児学級の保護者と意見交換を毎年行っています。4月23日から5月7日まで校長面談を行っています。25日は、2026（令和8）年度福山地区更生保護女性会総会に出席し、30日は、中学校長会、5月1日は、小学校長会を実施しました。8日は、広島県市町教育委員会連合会令和7年度決算監査及び令和8年度第1回役員会に出席し、9日は、2026年度（令和8年度）福山市戦没者追悼式に出席しました。11日は、中国地区内航船員対策協議会様より、ノートをご寄附いただいた寄附受納式がありました。12日は、駅家小学校、13日は、常金丸小学校を訪問しました。14日、15日は、福山市議会臨時会があり、新しい議長副議長や委員会の委員が決定しました。16日は、広島県退職校長会福山支部令和8年度総会に出席し、17日は、ばら祭りの関係で、親善友好都市のマウイ群や浦項市の方が来日され、親善友好都市歓迎昼食会がありました。18日は、「2026 Amazing MuayThai World Festival」ムエタイの世界大会に出場する小学生の市長表敬訪問に出席しました。19日は、スペシャルオリンピックスに出場される方の市長表敬訪問に出席し、20日は、城西中学校、培遠中学校を

訪問しました。21日は、日本生命様の市長表敬訪問に出席しました。福山市とは、日本生命様と提携を結んでおり、2027年（令和9年）1月に、リーデンローズにて日生劇場が開催され、市内の小学3年生が鑑賞する予定です。本日、22日は、第2回教育委員会会議です。

ご意見、ご質問はありませんか。

全教育委員

（なし）

小林教育長

それでは、次に、日程第3 事務局報告についてです。報告をお願いします。

藤野原施設
課長

2ページをご覧ください。学校整備について説明します。

番号1、屋内運動場長寿命化改修は、老朽化が進む屋内運動場の構造体を残して解体し、構造体の補修、屋根・外壁・内部の改修と、バリアフリー化を行うなど、現在の施設に必要な、機能・性能を確保する工事を行います。本年度は、小学校4校の改修工事を実施しています。

番号2、屋内運動場冷暖房設備整備は、近年の猛暑日が続く中、基幹緊急避難場所に指定された、屋内運動場の熱中症対策として、2024年度（令和6年度）から本年度末までに、空調設備を整備することとしています。これ以外の学校については、これまで整備した、空調設備の冷房効果を踏まえ、教育環境向上の観点から、空調設備整備が必要であると判断し、本年度から2029年度（令和11年度）までの4か年で全校に空調設備を整備する方針とし、本年度は、小学校・義務教育学校（前期課程）7校、中学校・義務教育学校（後期課程）4校、福山中・高等学校の屋内運動場と長寿命化改修工事を行っている諸学校4校に空調設備を整備することとしています。完成予定日、規模・性能等は、資料記載のとおりで、3ページに参考として、各工事の対象校一覧表を綴っております。

曾根学事課
長

4ページをご覧ください。2 福山市立学校児童数及び生徒数についてご説明いたします。

表の左から、通常学級・特別支援学級の児童数、通常学級・特別支援学級の学級数を示しており、それぞれの計、合計を太線で囲っております。

（1）小学校です。5ページ、下から2行目「総計」をご覧ください。児童数は、通常学級19,333人、特別支援学級2,349人の合計21,682人です。昨年度からの増減は、通常学級766人減、特別支援学級91人増、合計675人減となっております。学級数は、通常学級760学級、特別支援学級369学級の合計1,129学級です。昨年度からの増減は、通常学級22学級減、特別支援学級12学級増、合計10学級減となっております。

6ページをご覧ください。（2）中学校です。下から2行目「総計」をご覧ください。生徒数は、通常学級10,073人、特別支

援学級685人の合計10,758人です。昨年度からの増減は、通常学級273人減、特別支援学級74人増、合計199人減となっております。学級数は、通常学級306学級、特別支援学級117学級の合計423学級です。昨年度からの増減は、通常学級4学級増、特別支援学級4学級増で合計8学級増となっております。小・中ともに特別支援学級の児童・生徒数と学級数が増となっております。近年、同様の傾向がみられます。

7ページをご覧ください

(3) 義務教育学校です。同じく、計、総計を太枠で囲んでいます。児童数は表のとおりで、鞆の浦学園187人、想青学園531人の合計718人です。学級数は鞆の浦学園15学級、想青学園27学級の合計42学級です。

(4) 高等学校です。生徒数は、表のとおりで、合計586人、学級数は、各学年6学級の18学級です。

7ページ下部に参考として、小中義務教育学校の児童生徒数、学級数の総数及び昨年度からの増減を示しています。説明は以上です。

赤木学校保健課長

8ページをお願いします。3 通学路の安全対策について説明します。

(1) 要旨 についてです。本市は、2014年7月に策定した「福山市通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路の交通安全の確保に向けた取組を行っています。前回2024年度に実施した6回目の合同点検の取組状況と今年度、実施する7回目の合同点検について報告いたします。

(2) 2024年度 合同点検の取組状況 についてです。2024年度からの取組経過につきましては、表にお示ししています。

次に、イ、2026年3月末現在の 対策の実施状況 についてです。(ア) 危険箇所抽出学校数は 小、中学校合わせて79校で、(イ) 点検箇所数337箇所と(ウ)の前回からの繰越分94箇所から 対策不要箇所などを差し引きしたものが(エ)の対策必要箇所数418箇所となっております。(オ) 対策着手済の箇所数は337箇所、着手率は80.6%。(カ) 対策実施済の箇所数は269箇所、実施率は64.4%となっております。(キ) エの対策必要箇所数に係る対策件数は572件 であり、(ク) この対策実施済み件数は395件、実施率は69.1%であります。

9ページをお願いします。対策実施済み件数の内訳についてです。(ア)の道路管理者は、国、県、市、合せて258件。(イ)の警察は、合計77件。(ウ)の学校・地域は、合計60件の対策をそれぞれ実施しました。

未実施の箇所につきましては、引き続き、関係機関と連携し、早期着手・実施を図ってまいります。

10ページをお願いします。ウ 対策効果の把握についてです。3月末の対策実施済の箇所について、各学校に自治会連合会、保護者などと連携してもらいながらアンケート調査で把握したものです。箇所数269箇所のうち、効果ありが251箇所93.3%。効果が実感として感じられないとの回答も含め、効果なしと回答したものが18箇所、6.7%となりました。更なる対策の余地がある箇所と受け止め、今年度実施する合同点検におきまして

も、関係者と連携し、対策案の検討を進めてまいります。

次に、(3) 2026年度、合同点検7回目の取組 についてです。スケジュールの予定を表にお示ししています。9月から合同点検を実施出来るよう諸準備をすすめ、来年2月の 福山市通学路安全推進会議で、対策の報告が行えるよう取組んでまいります。

イ 対策の実施方針として、交通安全指導等のソフト対策は、危険個所抽出の段階で速やかに実施することとし、ハード対策は、地域関係者との連携のもと、対策案に基づき道路管理者、警察等の機関ごとに計画的に実施します。

(4) 今後についてですが、引き続き、学校、地域、道路管理者及び警察と緊密な連携をとり、合同点検に基づく対策を計画的に実施し、通学路の安全確保に努めてまいります。以上です。

小林教育長

それでは、順番にご意見・ご質問をお伺いします。

1 学校整備について 何かございますか。

児玉委員

体育館の冷暖房を入れた際の経費はどれくらいですか。

藤野原施設
課長

2024年度(令和5年度)と2025年度(令和6年度)の8月で比較すると、全ての学校ではありませんが、蔵王小学校は、約4万8千円の増、緑丘小学校は、約18万8千円増、瀬戸小学校は、約29万円の増となっています。社会体育の利用率によって、各学校の経費は異なります。

児玉委員

1ヶ月あたりの増額ですか。

藤野原施設
課長

2024年(令和6年)と2025年(令和7年)の8月で比較しています。

小林教育長

経費は、ガス代ですよね。

藤野原施設
課長

はい。その通りです。

神原委員

冷暖房を設置後は、式典等があった際にも活用すると思いますが、体育の授業でも使用しますか。

藤野原施設
課長

始めは、基幹緊急避難場所に設置をしましたが、学校運営でも使用することも条件となっています。卒業式等の式典や授業でも使用できます。

神原委員

体育館を学校が使用しない、夕方以降や休日に一般の方が利用されていますが、その利用の際も冷暖房は使用して良いのでしょうか。

藤原教育総
務課長

一般の方が利用する際の冷暖房の使用については、30分単位で料金を定めています。料金の支払いは必要となりますが、学校と同じように使用可能です。

神原委員	わかりました。ありがとうございます。
小林教育長	他に何かありますか。
全教育委員	(なし)
小林教育長	それでは、2 福山市立学校児童数及び生徒数について、何かございますか。
児玉委員	小学校と中学校の特別支援学級の児童生徒の割合が、小学校は、合計人数が21,682人に対し、特別支援学級に通う児童は2,349人で全体の約10%。中学校は、合計人数が10,758人に対し、特別支援学級に通う生徒は685人で、全体の約2%です。この割合の差に「基準が違う」「中学校なると落ち着いてくる」「統計のとり方が違う」等何か理由がありますか。
坂本教育推進課長	小学校6年生から中学校へ進学する際に、「特別支援学級に在籍していた児童が、通常学級を希望する」ということが理由として挙げられます。「成長の過程の中で通常学級を希望する」「集団の中で成長したい」というケースがあり、中学校の特別支援学級の人数は減っているという状況です。
児玉委員	分かりました。通常学級を希望する子が多いということですね。ありがとうございます。
小丸委員	通常学級を希望すると、全ての児童生徒が希望通りになるのでしょうか。
坂本教育推進課長	通常学級へは、保護者、児童生徒が「希望する」ということが、まず大前提となります。教育委員会からは、「特別支援学級がふさわしいのではないか」等の意見は保護者にお伝えをします。その結果、どう判断するのは保護者の意向に沿うという形にしています。
小林教育長	小学6年生から中学校に入学する際に、審議はしますよね。
坂本教育推進課長	特別支援学級に在籍している小学6年生は、中学校に入学する際に、必ず全員審議を行います。審議の際には、希望を伺います。
小林教育長	他に何かありますか。

神原委員	想青学園の新1年生の通常学級が減っており、結果的に1クラスになっていますが、何か事情がありますか。
笹尾学校教育部長	特別な事情は把握していません。全体的に児童数は減っているため、通常学級の人数が減っている学校は多くあります。
神原委員	学校再編の際、1つ大きな理由として「今の人数だとクラス替えができない」ということがあり、クラス替えというのが、学びの環境として大事な要素と言われていました。 急に人数が約半分になり、1クラスになってしまって、何か事情があるのかと思いました。
笹尾学校教育部長	理由は不明ですが、鞆の浦学園も減っており、各学校それぞれ同様の状況はあると思います。2026年度（令和8年度）は特に、全体の児童数は減っている状況があります。
小林教育長	他に何かありますか。
全教育委員	(なし)
小林教育長	それでは次に、3 通学路の安全対策について、何かございますか。
横藤田委員	資料10ページ、今後の対策に関してですが、自転車の「青切符」が始まりました。私がよく見かけるのは、自転車は軽車両であるから車道を通行するという原則がありますが、その原則を守りすぎて、返って危険な場面をよく見かけます。警察に確認すると、「必ずしも車道を通行しなければならない」ということはないそうです。自分で判断して歩道を走った方が安全の場合は、歩道を通っても良いとの回答でした。このようなことが、子どもたちにうまく伝わっているのでしょうか。(3)イに「交通安全指導等のソフト対策は」と記載がありますが、法律が変わったことに対する、子どもたちへの指導は、しているのでしょうか。
坂本教育推進課長	「児童生徒の登下校の際の安全確保」として学校へ通知をしています。子どもたちが自転車を安全安心に利用するために、まず資料配布をし、学校で安全確保の充実に努めてくださいということで取組みを進めているところです。
横藤田委員	資料配布だけではなく、具体的に乗り方等を教えた方が良いと思います。本当に危ない場面に遭遇します。 それから、資料9ページの(ウ)学校・地域の対策の表に、「除草・草刈・剪定等」と記載がありますが、0件になっています。車

道と歩道の上に植木があり、その植木が大きくなって、「車道の幅を狭めている」「歩道の幅を狭めている」という状況があります。福山市の道路管理をしている部署と連携して対策をしていただきたいと思います。植木が大きくなっていると自転車は、車道側に寄ってくるという状況を良く見かけるため、対応していただきたいと思います。

赤木学校保健課長

ありがとうございます。今年度、合同点検の実施にあたって、各学校、地域、警察等、それぞれの関係機関から、危険抽出箇所を設定するようになります。それらの対策を関係者に集まって「どういった手を打てるのか」を話し合い、優先順位が高いところから対応します。いただいたご意見は、今年度実施する点検に反映させられるものについては、しっかり対応ができるよう取り組みたいと思います。

小林教育長

関係課や学校、地域と連携し、対応していきたいと思います。他に何かありますか。

全教育委員

(なし)

小林教育長

報告は以上です。

それでは、次に、日程第4 議第4号 2027年度（令和9年度）に使用する福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校用教科用図書の採択方針についてを議題とします。説明をお願いします。

坂本教育推進課長

資料1 1ページをお願いします。議第4号 2027年度（令和9年度）に使用する福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校用教科用図書の採択方針について説明します。

資料1 2ページをお願いします。「1 採択方針」です。教育基本法、学校教育法、学習指導要領及び広島県教育委員会の採択基本方針に則り、福山中学校および福山高等学校の生徒に最適な教科用図書を採択いたします。

「2 採択する教科書」についてです。（1）福山中学校用教科用図書は、2026年度（令和8年度）と同一の教科用図書を使用いたします。（2）福山高等学校用教科用図書です。全ての教科用図書について、毎年度、採択いたします。

「4 採択の観点」についてです。採択にあたっては、文部科学省の示す、一般的指導事項および福山中高等学校の教育課程に照らし、検討していきます。そして、最も適切なものを採択いたします。なお、中学校用教科用図書の採択にあたりましては、（1）知識および技能の習得、（2）思考力判断力表現力等の育成、（3）主体的に学習に取り組む工夫、（4）内容の構成・配列・分量、（5）内容の表現・表記の観点に基づいて調査研究を行ってまいります。

「5 採択の手順」についてです。資料1 4ページから16ページ

	<p>ジにかけて、手順や教科書選定会議調査員の事務内容を記載しております。説明は以上です。</p>
小林教育長	<p>ご意見、ご質問はありませんか。</p>
横藤田委員	<p>昨年度との変更点はありますか。</p>
坂本教育推進課長	<p>変更点はありません。</p>
小林教育長	<p>内容について変更はありませんが、福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校用教科用図書は、毎年採択しているため、採択方針についても毎年審議しています。</p>
横藤田委員	<p>福山中・高の教科書選定会議は、保護者の意見を聞くということになっていますが、「意見を聞く方法」と「聞いた意見をどう尊重するのか」を教えてください。</p> <p>教科用図書選定は、かなり時間と労力をかけないといけないため、負担になっていないかというところも気になります。</p>
藤井福山中・高等学校事務長	<p>教科用図書選定会議の「保護者のうち校長が指名する者」は、PTA会長、副会長に依頼し、意見を聞いています。丁寧に説明させていただいて、負担がかからないようにしています。</p>
笹尾学校教育部長	<p>福山中・高高等学校共に、保護者の意見を聞くため、PTA会長とPTA副会長に教科用図書選定の調査員を担っていただいています。会議では、専門的な意見というより、「学校ではこんな教科書を使っているのか」という感想をいただいています。</p> <p>この保護者2人について、「負担が大きい」とのご意見はいただいております。引き続き、負担がかかっていないか確認し、進めていきたいと思っております。</p>
横藤田委員	<p>保護者に負担がかかれば良いと思います。福山市立小・中学校の教科用図書は、教育委員会会議で選定して採択するため、保護者に負担はありません。福山中・高当学校も福山市立小・中学校と同様に、教育委員会会議で選定する方が、負担もなくて良いのではないのでしょうか。</p>
笹尾学校教育部長	<p>「保護者の意見も聞く」という意図で入れていますが、改めて、意義や効果を考えていきたいと思っております。</p> <p>ご意見として受け止めさせていただきます。ありがとうございました。</p>
小林教育長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>他に何かありますか。</p>

全教育委員	(なし)
小林教育長	ないようですので、お諮りします。議第4号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	異議なし
小林教育長	御異議ないようですので、議第4号は原案どおり可決しました。 それでは、次に、日程第5 議第5号 2027年度(令和9年度)福山市立福山中学校及び福山市立福高等学校の入学者選抜の基本方針及び選抜日程について を議題とします。説明をお願いします。
坂本教育推進課長	17ページをお願いいたします。議第5号、2027年度(令和9年度)福山市立福山中学校及び福山市立福山高等学校の入学者選抜の基本方針及び選抜日程について説明します。 18ページをお願いします。福山中学校についてです。「1 選抜」をご覧ください。選抜の方法、合格者の決定につきましては、適性検査の検査1、検査2、志望理由書、調査書により総合的に判断いたします。「3 日程」をご覧ください。適性検査は1月23日(土)としております。 19ページをお願いします。福山高等学校についてです。選抜方法は「ア 学力検査」「イ 調査書」「ウ 自己表現」です。2026年度(令和8年度)も自己を認識する力、自分の人生を選択する力及び表現する力をみるために、個人ごとの面談を実施します。 最後に20ページをご覧ください。合格者の決定につきましては、選抜の方法及び学力検査、調査書、自己表現により総合的に判断して決定します。説明は以上です。
小林教育長	ご意見、ご質問はありませんか。
全教育委員	(なし)
小林教育長	ないようですので、お諮りします。議第5号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	異議なし
小林教育長	御異議ないようですので、議第5号は原案どおり可決しました。 それでは、これより秘密会とします。 (非公開部分)

小林教育長

予定しておりました議案はすべて審議いたしましたが、他に何かありますでしょうか。

ないようですので、本日の教育委員会会議はこれで終わります。
なお、次回の教育委員会会議は、2026年6月25日（木）午後1時30分からを予定しています。

本日はこれで終了といたします。ありがとうございました。

【閉会時刻 午後15時40分】